

流行の発信地 パリでPR!

岡山県も海外に向けてデニムの魅力を発信しようと、2018年10月にファッションの本場フランスにあるファッション専門学校エスモード・パリ校を訪問。デザイナーの卵たちに伊原木知事自ら「岡山デニム」の魅力を伝える特別講義を行ったほか、デニムを使ったファッションデザインコンテストなどを開催。将来のファッション界を担う学生たちに「岡山デニム」を印象付けました。

ファッションデザインコンテストで最終審査に残った4名の学生。中央の学生がグランプリを受賞した



専門学校内では、「岡山デニム」の展示会も。素材、加工技術の違いによる生地表情の違いをじっくり見る人の姿が

「岡山デニム」の印象、感想を聞く伊原木知事。知事が着用しているのはデニムスーツ!



岡山デニムは海外でも有名なんじやな!

ジーンズだけじゃない! さまざまな形、ものに進化!



スーツに!



着物にも!

デニムに関する生地作りや加工のノウハウが豊富な岡山。その技術を生かして、ジーンズだけではなく、スーツや着物、インテリアの壁紙などさまざまなスタイル、場面でデニムを使った製品が登場してきています。

デニムの生地は公共の場にも!

家具用生地「倉敷ロータスデニム」は、表面加工をしているのでは水性があり、色あせにくく上品な光沢が魅力。岡山らしさを表すために、デニム地が公共の場で活用される場面も増えてきています。例えば岡山桃太郎空港や観光バスの座席にも…。訪れたらぜひ見つけてみて。



観光に来た人に岡山らしさを感じてもらおうと、バスの座席にデニム生地を使用



岡山桃太郎空港の国際線の待合スペースにデニムを張ったイスがお目見え

岡山県 もっと! 岡山県民の「どねえなん?」にお答えします!

岡山県の魅力をホームページで配信中!



どねえなん?

Motto! honma no toko done-nan?

知ってた!?

「岡山デニム」が 世界から注目されています!

倉敷市児島や井原市を中心に、国内有数のデニム産地を有する岡山県。その「岡山デニム」に世界の名だたるブランドが注目しています。

「岡山デニム」の魅力とは!?



国内のみならず海外のデニムファンをもとりこにしている「岡山デニム」。糸の染色から生地生産、さらに縫製、洗い、加工まで、デニム作りのあらゆる工程にプロフェッショナルな職人が携っており、その技術、品質は世界でも高く評価されています。こだわりの詰まった「岡山デニム」の魅力について紹介します。

魅力1 染めの技術の高さ 深みのある色合い

ジーンズ作りに欠かせないのが、インディゴブルーによる染色。300年以上前から続く藍染めの伝統を受け継ぎ、デニムを深みのある色合いに仕上げているのが特徴だ。経年変化で色落ちていくと、より味わい深くなる。



岡山デニムはこんなにええもてなんじやな!



魅力2 細かな糸の凹凸で 生地が絶妙な風合いに

デニム生地を「シャトル織機」と呼ばれる今では貴重な旧式の織機で製造しており、綿の個性が生きたふくらみのある生地。こうしてできたジーンズは、はき込むほど体になじみ、糸の凹凸が絶妙な風合いを生み出してくれる。

魅力3 世界で評価される 加工技術の高さ

新品ジーンズに洗い加工を施したのは、実は岡山が初めて。色落ちによるピンテージ感を出すためのダメージ加工をはじめ、職人の感性と技術が結び付いた加工は進化を遂げている。



生地にやすりをかけるダメージ加工は、ジーンズをはき慣らした印象に